

令和元年度 ふるさと納税寄附金活用事業一覧(令和元年度にいただいたふるさと納税)

事業分野	充当額	充当内訳	充当事業名	主な内容
自然・環境のために	10,877,000円	1,717,000円	花のある街並みづくり事業	美しい街並みを創出するため、花壇づくりに積極的に取り組む自治会等に対して、花苗・資材代や管理活動に対する活動協力補助金により助成しました。
		2,290,000円	環境教育等推進事業	環境イベントや市民環境講座、小学生向けの出前授業等を実施し、子どもから大人まで幅広い世代が環境に配慮し、環境を守っていくことにつながる取り組みを推進しました。
		6,870,000円	街路樹維持管理事業	安全で安心な道路環境を維持すると共に景観の向上を図るため、街路樹を整備しました。
産業のために	5,267,000円	1,145,000円	江別産農畜産物 ブランディング事業	江別市の特産品である小麦や黒毛和牛の安定供給を支援しました。
		343,000円	都市と農村交流事業	地産地消の推進、消費者と生産者の交流を目的とした事業の実施や、農畜産物加工品の新商品開発等を支援しました。
		1,145,000円	江別アンテナショップGET'S 管理運営事業	国の登録有形文化財であるれんが造りの旧窯業工場(現EBRI(エブリ))内にて、江別市の特産品・観光情報の発信及び姉妹都市グレンシャム市と友好都市土佐市の特産品情報を発信しました。
		1,145,000円	観光振興計画推進事業	観光振興のため、日帰り周遊バスイベントの実施、新商品の開発支援、市内全域を周る謎解きゲームの開催、サイクルイベント、市外へのプロモーション活動などを行いました。
		1,145,000円	地域発見魅力発信事業	ノハナショウブ群生地でのイベント開催などを行いました。
		344,000円	総合特区推進事業	食品の機能性を評価するシステム「食の臨床試験～江別モデル」を促進しました。
福祉・保健・医療のために	8,652,000円	232,000円	健康教育事業	市内の小・中学校への生活習慣病予防教室や喫煙予防教室のほか、地域の自治会等への出前健康教育を実施し、「生涯を通じて学び、こころと体の健康に関心をもち続ける」という健康都市宣言の取組を進めました。
		2,298,000円	健康づくり推進事業	食生活の改善や運動習慣の意識づけなどにより、市民の健康の保持・増進を図りました。また、地域のボランティア団体等が実践する健康づくり活動を支援し、推進することで、「地域とのつながりを大切に、健康づくりの輪を広げる」という健康都市宣言の取組を進めました。
		4,844,000円	成人検診推進事業	がん検診のWEB予約や電話による受診勧奨により、「みずからの健康を守るため、進んで自分の健康状態を確かめる」という健康都市宣言の取組を進めました。みなさんの検診・健診への意識向上と受診の増加により、病気の未然防止、早期発見・早期治療を図り、市民の健康寿命の延伸を目指しました。
		1,278,000円	健康都市推進事業	市民の健康意識向上のために、体験型の健康イベントを開催したほか、食からの生活習慣病予防として、不足しがちな野菜の摂取を推進し、「バランスのよい食事や適度な運動により、正しい生活習慣を守る」という健康都市宣言の取組を進めました。
安全・安心のために	3,205,000円	3,205,000円	災害対応物品整備事業	災害時の生活環境を確保するため、必要な物品(毛布・食料等)を整備しました。
都市基盤のために	33,650,000円	33,650,000円	住宅取得支援事業	親と同居又は近居のための住宅取得費用、親と同居するためのリフォーム費用、多子世帯への住宅取得費用の一部を助成しました。

令和元年度 ふるさと納税寄附金活用事業一覧(令和元年度にいただいたふるさと納税)

事業分野	充当額	充当内訳	充当事業名	主な内容
子育て・教育のために	20,342,448円	398,000円	待機児童解消対策事業	待機児童の解消を図るため、保育人材の育成や地域型保育施設の支援などを行いました。
		5,862,448円	放課後児童クラブ運営費補助金	放課後などに、親子が共に安心して過ごすことができる「生活の場」を提供するため開設する民間放課後児童クラブに、運営費の一部を補助し、保護者の就労と児童の健全育成を支援しました。
		2,226,000円	放課後児童クラブ運営事業	放課後などに、親子が共に安心して過ごすことができる「生活の場」を提供するため、江別第一小学校に放課後児童クラブを市が開設し、保護者の就労と児童の健全育成を支援しました。
		3,517,000円	児童館地域交流推進事業	児童が安全な環境で、自由に遊んだりスポーツができる児童館(7か所)を市が開設しました。また、一部の児童館で、放課後などに親子が共に安心して過ごすことができる「生活の場」を提供するため、放課後児童クラブを併設し、保護者の就労と児童の健全育成を支援しました。
		2,345,000円	小中学校学習サポート事業	退職教員などの学習サポート教員によるチーム・ティーチングや放課後の補充的学習を実施し、きめ細やかな学習支援活動を行いました。
		3,283,000円	小中学校外国語教育支援事業	ネイティブスピーカーによる英語指導を行うことで、児童生徒の国際社会に対する理解と関心を深めるとともに、コミュニケーション能力の育成を図りました。
		2,345,000円	スクールソーシャルワーカー事業	スクールソーシャルワーカーが、教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門的な知識や経験を用いて、課題を抱える児童生徒や保護者等に対して相談支援を行いました。
		366,000円	医療的ケア児支援事業	医療的ケアを必要とする児童生徒が就学できる実施体制の充実を図りました。
生涯学習・文化のために	2,773,000円	474,000円	スポーツ合宿誘致促進事業	東京オリンピック・パラリンピック等を契機としてスポーツ合宿を誘致し、選手と市民との交流を図るとともに、健康づくり及びスポーツへの意識高揚を図りました。
		2,299,000円	スペシャルオリンピックス冬季ナショナルゲーム開催補助金	知的障がい者の冬のスポーツの全国大会が、今年度江別市内を会場として行われる予定だったことから補助金により大会の開催に向けた準備作業を支援しました。 ※新型コロナウイルスによる感染拡大を防ぐため、大会は中止となった。
協働のために	572,000円	572,000円	市民協働推進事業	市民協働を推進するためセミナーを開催するほか、地域の課題解決や活性化につながることを期待される市民活動団体の公益的な事業(社会貢献活動)を支援しました。
計画推進のために	687,000円	687,000円	イベントティブロモーション事業	「食」と「農」を核とした江別の魅力発信や、子育て世代を対象とした江別PRセミナーなど、江別の認知度と都市イメージ向上のためのプロモーション活動を行いました。